

しっぽ通信

No.7

2007年5月1日発行

今月で10周年になります。

あっという間の歳月でした。いろいろな事もありました。でも、意味のある10年間だったと思います。これからもよろしくお願い致します。



しっぽNEWS

5月は、若葉がきれいな季節です。特に桜の花が散った後一斉に吹き出す新芽は、とても美しく、命の力が感じられます。うさぎさんも一年の中で一番活動的になり、その行動に様々な発見が見られるかもしれません。植物も動物も私たちと一緒に生きているんだなぁと感じさせてくれる季節ですね。

今月は、「うーさんの日」というビッグセールがあります。この日は、メーカー様の新商品を紹介する日でもあり、日頃の感謝を込めて大セールを致します。カタログ保存版8ページ分もご用意致しました。店頭・通販でお配りしますので、是非、たのしいうさぎライフの参考にして下さい。

通信販売部

この季節に換毛期を向かえているうさぎさんも多いではありませんか？普段よりも、よりうさぎさんの状態に気を配ってあげましょう！グルーミング用品や毛球対策補助食品など、お手元のうさぎ用品を改めて見直してみませんか？通販部にも是非お問い合わせくださいね♪



←こちらは新商品のヘアボールリリーフです

横浜店

ぼかぼか陽気が続いている今日この頃です。横浜店には新しいアイドルうさぎさんが増えました。「あっぱれさん大教授」に出演したマイケル君のキュートな芸は皆様ご覧いただけましたか？アメリカから選んできたエディ君は高原キャベツの



この子はマイケルです♪

新しいパッケージモデルになりました。可愛いうさぎさん達がお待ちしていますのでぜひ足を運んで下さいね♪

東京店

東京店では大人気の「オリジナル一番刈り牧草」の大きくてとってもお得な3kgをお持ち帰りしやすくするためにちょっとした工夫をしています！お買物袋に入れて取



っ手を付けた状態でご用意しているんですよ。たくさん飼われている方、牧草大好きなうさぎさんには3kgはたっぷりあげられますよね！お店の少し高い場所にありますのでレジで気軽に声をかけて下さい(^_^)



10年を振り返って・・・ 店長君から皆さんに一言

うさぎのしっぽが一軒家の小さなお店から始めて、もう10年が経ちました。開店する前、何も分からないアメリカのラビットショーに行き、沢山のうさぎと初めて見る飼育用品に驚きと興味を持ちました。日本でアメリカの機能的な用品を取り入れアメリカとは違った日本的なうさぎの飼い方を提案したいと強く思ったこと、当時言葉も分からない私を優しく受入れてくれたアメリカの人々との出会い、この二つがうさぎのしっぽの原点になりました。

創業当時からうさぎのしっぽは、ただうさぎを売るペットショップを作ると思ったのではなく、「うさぎと飼い主さんの楽しい暮らし」というテーマを実現するショップを目指しました。

最初に作ったお店は、家にいるようにリラックスして、ゆっくり話を聞いて、うさぎを見てもらおうとフローリングで靴を脱いで上がってもらい、ちょっと変わったお店でした。そこで、飼い主さんの生活や家族などのお話しやうさぎの事などを聞き、たっぷり2、3時間以上かけてお客様にうさぎをお迎えしてもらいました。ですから初めてうさぎを決めて頂いた時の喜びは今でも忘れる事が出来ません。

そして、2年後東京店、その翌年横浜店を移転しました。どちらのお店の場所も、最初の横浜店の様にお客様に時間をかけてうさぎを選んで頂きたいと思い、敢えてにぎやかな人通りの多いところを避けました。

それからうさぎとの暮らしを快適にするために用品にこだわりました。開店当初日本になかった多くのうさぎ用品をアメリカから輸入しました。例えば、固定式のフード入れや掃除が簡単な引出し式のケージなどで、今ではうさぎを飼おうと思った時に揃える用品のスタンダードになっているものが沢山あります。うさぎの飼い主さんならほとんどの方が知っている「わらっこ倶楽部」も、始まりは私がペットショップで見つけた株式会社川井さんのワラジ(WARA-G)という鳥の巣箱に入れる敷物でした。それが「うさぎの座布団」として発売され、いまでは全国のショップで買うことが出来るうさぎの定番商品になりました。うさぎのしっぽを始めてから10年、「うさぎと楽しく暮らすためには何が必要か」をずっと考え続けてきました。うさぎの用品もこの10

年間で随分変わり、今の日本はどの国よりも充実していると思います。

うさぎは、その可愛い姿や仕草を見ただけで人の心を癒し、気持ちを優しくしてくれるパートナーアニマルだと思います。うさぎには、まだまだ知られていない可能性があります。それを見出し、飼い主さんとの生活をよりよく豊かにする事が今後の課題だと思っています。これからの10年間も「うさぎのしっぽ」をよろしくお願ひ致します。

町田 修

～うさぎの暮らしを作る店～

うさぎのしっぽ

TOKYO 03-5726-1771 FAX 03-5701-1061

YOKOHAMA 045-762-1232 FAX 045-762-1231

通信販売 045-750-5474

FAX(24時間受付) 045-750-5476

〒235-0002 横浜市磯子区馬場町6-29

携帯サイト <http://k.rabbittail.com>





飼育相談Q&A

皆さんの質問にお答え致します。
もっともっと読みたい方は、ホームページへgo!

四月は新しい生活を向かえる季節でもありました。その新生活に関するご質問が多かったように感じます。お引越しやお出かけ時のお悩みや、うさぎさんをお迎えしたばかりという飼い主さんいらっしゃいました。Q&Aに戴くご質問からも、季節を感じることができるようですよ。どうぞご参考くださいませ♪

Q: 生後3ヶ月のミニうさぎ(メス)を飼い始めて、ほぼ2ヶ月になります。今回、已むを得ない事情で5日間ペットホテル(この子とめぐり逢ったお店です)に預けることになりました。近頃では、とてもよくなつき、トイレも覚え、さしていたずらもせず、とてもいい子です。ケージごとお店に預けます。再び迎えに行った後、またもとのように私達のことを覚えてくれているものなのか、トイレのしつけや、コミュニケーションも一からやり直すことになるのか・・・うさちゃんそれぞれで違うかもしれませんが、一般的にどのような状態になるのかお聞きしたいと思います。よろしく願います。(一部中略)

A: やはりケースバイケースというお答えになってしまいそうです。うさぎさんの年齢と一緒に過ごした期間、また預けられる環境やその期間などでも異なってくることでしょう。同じ条件であっても、うさぎさんその子その子でその後の行動には違いがあるともいえますので、なんとも申し上げにくいですね。こちらにいただくご質問の中には、ホテルに預けたら、トイレや名前を忘れてしまったといううさぎさんのお話もありました。安定した環境に変化があるということですから、そのことが少なからずこれまでのうさぎさんの生活リズムなどに違いをもたらすこともあるのだと思います。ですがそうではないうさぎさんもいるのでしょうから、一概にはいえません。

Q: 念願のうさぎを飼いはじめたのですが、心配なことが多くてこまっています。ウサギはミニですオスで2ヶ月だといわれました。ホームセンターで購入して我が家にきてまだ3日です。今朝からケージをあげようとすると手をなめてくるようになりました。ケージの中でジャンプしたり角にあたってもめげずにぶつかってくるのでケージに布をかけたらおとなしくなりましたが、一日中かけているのは様子も見られずに寂しいです。えさは牧草とペレットを食べていますが、小さいから気がかりです。おしっこも一日に二回くらいしかしてません。うんちはころころしてものをたくさんしています。水もたくさん飲んでみたいですが、一度病院にとも思っていますが、まだ外に連れ出すことが負担なのはと悩んでいます。かわいい家族なので長くかわいいたい姿をみたいのです。購入した店にたずねてもまだ小さいから様子を見てとばかりいわれて、毎日死んだり苦しんだりしないかハラハラしています。どうしたらいいですか。(一部中略)

A: 新しい環境に変わったのが数日前ということですので、うさぎさんにとってもその環境に慣れようとしているところでしょう。環境の変化にはしばらくうさぎさんの様子を見ていただくことはとても大切です。このときのうさぎさんの行動から、その性格や体調などを知ることできますので、注意深く観察していただきたいですよ。ケージの中でジャンプしたり、騒いだりする様子は、環境の変化をさほど気にすることなく、自分の気持ちなどをその行動で示しているということかもしれません。とても元気いっぱいなうさぎさんなのかもしれませんね。また、あまりに暴れるときには、ケージに布をかけて静かにさせてあげることはとてもよい方法です。様子を見ながら布を外してあげることで、うさぎさんの様子も見えてあげられるのではないのでしょうか。そして、健康診断もとても大切なことです。うさぎさんの健康状態に不安があるのでしたら、迷わずに獣医師に診ていただくことが大事ですよ。うさぎさんを診てもらえる先生を調べておくこと、その場に行くまでの交通手段なども短時間で済むように考えてあげることで、うさぎさんにかかる負担も少なくなります。心配なまま過ごすことよりも、専門家にきちんと診ていただくことがよいともいえるでしょうね。

Q: 家にウサギがきて、3週間になります。生後2ヶ月のウサギです。今まで、陶器でお水を飲んでいたので、給水器であげたいと思います。鼻先に給水器の先を近づけたりしても覚えません。ケージに入るとしても、(陶器を出して)飲まませんでした。春休みが終わると夕方まで誰も家に帰って来ないので、水の量とかも心配です。どうしたら飲むようになるのでしょうか？

A: 焦らずに覚えてもらえるようにチャレンジしてみてください。まずは給水器の水の出方をチェックしてみてくださいね。ノズルの先からちゃんと水が出てくるのか確認していただくことが大事です。それから、うさぎさんの顔の前にそのノズル部分をもって行って、そこを指で触って水が出てくることを目の前で見せてあげることが必要です。こうすれば水が出てくるのだということをお教えください。これを繰り返してあげることで、うさぎさんが覚えてくれるのです。時間が掛かる場合もあるかもしれませんが、諦めずにチャレンジしていただきたいです。ただごく稀に、ボトルから水を上手に飲むことができない

子もいるようですので、その場合には、大きめの器に変えてあげたり、固定式の餌入れを水入れの代用にしていただいたり、専用のドリンカーなどを与えていただくことが必要だと思います。

Q: ペットホテルをよく利用するのですが最高で2日間しか預けたことがありません。今度4日間家を離れるのでその時に預けようと思うのですが長く預けてもうさぎは大丈夫なんでしょうか？また4日間預けて2~3日したらまた2日間ほど預けなくてはいけないことになっています。ちょっと心配です。いつも同じペットホテルに預けていて信頼してはいるんですが、そこはうさぎ専門ではないので犬がたくさんいてよく吠えています。(うさぎ専門が近くにないんです)預ける度にお店の人には食欲もたくさんあってとくに問題はないって言われています。

A: 何度かお預けになったところに今回もお願いするようですので、このことに関しては心配は少ないのかもしれませんが、よく利用するというです。うさぎさんにとって飼い主さんと離れる時、いつも同じ場所での留守番なのだということを、理解しているとも捉えられる状態なのかもしれません。ですから、日数がいつもよりも延びたといっても、大きな心配はないかとも思います。もちろんうさぎさんの健康状態が万全であることが条件にあげられますが・・・また、うさぎさんにしてみればいつもとはちょっと違って、お迎えが遅いなどということも悟るのかもしれませんが、うさぎ専門ではないにしても、その道のプロともいえるところへお願いしているのですから、信頼してお任せするというでよろしいのではないかと思います。ただ、いつもより期間が長くなるわけですから、少しでも様子が異なった時には、ご連絡いただくことや、獣医師に診せていただくなどのお約束をするとよいのだと思いますよ。

Q: うさぎのお引越しでお伺いします。関西在住ですが、東京へ引越すことになりました。現在7歳のネザーランドです。結構音に敏感です。(普段、夫婦二人の生活なので静かです。)車で7~8分の病院へも震えています。外出経験は、病院以外全くありません。このようなうさぎなのですが、長時間の移動は大丈夫でしゅうか？また、移動手段は何がいいのでしょうか？(車・飛行機・新幹線・フェリーなどで)できれば長時間の移動はさけたいのですが・・・2年先延ばしにしてきましたが、やはり引越は免れないのでとても困っています。良きアドバイスをよろしくお願いいたします。(一部中略)

A: お引越しが理由での長距離の移動となりますから、どうしてもやむを得ない状況ということでしょう。こういった場合には、うさぎさんにストレスをなるべくかけずに済むようにしてあげることが必要なのだと思います。移動手段はそれぞれメリットデメリットがあることだと思います。車の場合には、始終うさぎさんと一緒にいられますので、変化にも対応しやすいですし、自由に休憩もとれることでしょう。ただ、車中の揺れなどはうさぎさんに直接伝わりますし、なによりも移動に時間が掛かってしまいます。また渋滞などでより時間が掛かることなども考えて置かなければいけません。飛行機の場合には短時間で移動ができることが魅力でしょう。ですが飼い主さんとは別空間で移動することになりますので、ストレスに弱いうさぎさんの場合には心配も多いでしょうね。フェリーなども揺れや時間に心配もあることだと思います。そして、忘れがちなのが、それぞれの交通機関までの移動やその時間などです。ご自宅からお引越し先までの全体を考えてあげることも大事だと思います。選択肢は複数あるようですので、うさぎさんの性格なども考慮して決めていただきたいと思えますよ。いつもとは異なる環境下におかれるということですから、体にも調がないかを観察してあげることが大事だと思います。また、お引越し先に着いてからはゆっくり過ごさせてあげること、また事前にうさぎを診てくれる獣医師も探しておくことが必要だと思います。

Q:1ヶ月ちょっとのミニうさぎです。ケージから出して遊ばせている時なのですが、いきなりケージのまわりを何回も猛ダッシュしてピタッと止まってまたダッシュしてピタッと止まって。ケージの中と外をダッシュで行き来したり。全く意味が分かりません。その前後で嫌な事をしてしまったわけでもありません。何かに恐がって逃げているのか、嬉しいのか、開放的になって運動しているだけなのか。耳はピンとたったままなので勝手に恐がって逃げ回っているのかなと思ってたのですが。食欲も体調も良好です。何かこの行動の意味が分かれば是非教えてください。うさぎってこんなに走りまわる動物でしたっけ。(一部中略)

A:うさぎさんは活発な行動も見せる動物ですよ。普段はゆったりと過ごすことも多いのですが、ケージの外に出られるとなると、俄然元気な姿を見せるようです。ケージの周りをグルグル回ったり、ダッシュしたり止まってみたり、これらの行動はこわくて逃げ回っているなどの見解よりも、その動き回れる環境を充分に楽しんでいる行動と捉えるかと思いますが。耳が立ったままでは、危険がないかと遊びながらも周囲に注意を向けているということだと思います。大人しいイメージのあるうさぎでもあるかと思いますが、こういったお茶目な一面もあるのです。どうぞうさぎさんの行動いろいろを受け止めて、何を意味しているのかということを探っていただきたいと思います。楽しいうさぎライフをお過ごしください。

Q:いつかうさぎと生活をしたいと考えています。毎年春から秋にかけてクルマで4~5時間のところにある度々山荘に出かけます。うさぎと一緒に行ってみたいのですが、クルマでの長時間ドライブは、うさぎにとって、大変なストレスや負担になってしまうのでしょうか？(一部中略)

A:うさぎさんはどちらかというと、お出かけなど環境が変わることに苦手な子が多いのだと思います。移動先や移動中など、いつもとは異なる環境に対してもそうですが、車での移動などですとその振動なども得意ではないのかもしれません。うさぎさんにとってストレスとなることではあります、病院に行くときだったり、どうしてもこの違う環境を経験してもらわなければならない状況もありますよね。ですからそのことに慣れてもらうよう日頃からこのストレスを感じてもらっても大事なのだと思います。ですから一緒のお出かけなども、まずは短い距離をドライブするということからチャレンジして、うさぎさんに慣れてもらうとよいのだと思います。そして、定期的にお出かけになるようでもありますから、そのことがうさぎさんにも日常なのだと思ってもらえるようになるのかもしれないよ。お

出かけ先にもご自宅と同じケージなどを準備していただいて(もしくはご使用のケージも持参するとよいですね)、長旅のあともしっかりできる環境を整えてあげるとよいでしょう。そして車での移動の場合は動く振動が直接伝わってきます。なるべく振動が伝わらず、なおかつ安定出来るところにキャリーを置くことがよいと思います。放し飼いの状態やケージで載せるよりはキャリーに入れたほうがよいでしょう。ある程度の空間であるほうがうさぎさんは安定感を保てますのでキャリーが役立ちます。この場合、うさぎさんが体を伸ばせるぐらいの大きさがよいと思います。また、夏場などはあまり小さなキャリーですと、温度が上がりがり体を伸ばすことでの放熱が出来なくなりますがより注意が必要です。飲み水や牧草などもうさぎさんが好きなときに取れるようにすることも必要です。また事前に道路状況を確認しておき、最短時間で到着できるように勤めることも必要かもしれませんね。もちろん渋滞のおきにくい時間帯に移動することも大切です。心配なことはあるかと思いますが、なによりも大好きなご家族と一緒にですから、声をかけてあげることでその心配も薄れることと思います。また到着したら、しばらくは様子を見てあげることも必要です。そして移動先でもうさぎを診られる獣医師を事前に探しておくことも大事ですよ。

Q:つい2、3日前にきたホーランドロップの男の子(2ヶ月)です。ペレットも牧草もよくたべて、慣れてきてくれている感じなのですが、よくウンチをします。ケージのなかにはわらっこ倶楽部のトンネルハウスが置いてあって好きによく入っているのですが、たぶん座ったときにうんちをつぶしておしりにくっつけているみたいなんです。きになったので今日仰向けにしてみると10個以上おしりにくっついていました。これってとってあげたほうがいいんでしょうか。(一部中略)

A:新しい環境に来て間もないうさぎさんなのですが、食欲もちゃんとあるようで安心ですね。そして糞もきちんと排泄できているようですので、お腹の調子も安定しているのでしょう。トイレの場所が一定に決まらない場合などには、糞もあちこちでしてしまいますので、その場でゆくり過ぎてしまうようですと確かににお尻についてしまうでしょう。このような場合にはきれいに拭いてあげてください。手で簡単にとれないようであれば、濡れタオルなどでやさしく拭いてあげたり、グルーミングスプレーを使ったり、場合によってはお尻部分だけ洗ってあげることもなるかと思いますが。糞がついたままの状態では衛生的にもよくないですのできれいな環境にしてくださいと思います。また、糞の状態が正常のものではなく、軟便や下痢などの状態である場合には、獣医師に診ていただくことも必要ですので、よく観察してくださいね。



くらさんから皆さんに一言

うさぎさんと生活してよかった

うさぎのしっぽを始めて10年、開店当初からのお客様の中には、2代目の子を迎え入れている方が少なくはありません。うさぎさんには、3~4歳位に厄年ともいえるような問題の起きる時期があり、6歳~10歳位で寿命がくるような気がします。そして、長いのか短いのか、寿命が少しずつ伸びているように感じます。今回、お話ししたいと思う事は、うさぎさんとお別れの仕方についてです。うさぎさんと生活する事はとても楽しい事、しかし、お別れの時期はいつか必ず来ます。だからこそ、毎日を大事に楽しくして欲しい。そして、彼らから学んだ事を自分たちの生活に生かし感謝して欲しい。そんなふう思うんです。

うさぎさんは、とても規則正しい動物です。私たちには言葉という共通のルールがありますが、残念ながらうさぎさんと私たちの間には、それがありません。飼い主さんがうさぎさんにとる行動全てが、彼らにとっては言葉になります。毎日決まった時間にお掃除をして、決まった時間にご飯をあげて、決まった時間遊んであげる。これ、簡単なようで簡単ではありません。しかし、うさぎさんが安心と思えるにはこれが必要になるんです。「ここ居心地いい〜」って感じるとうさぎさんの方からもいろいろなコミュニケーションをしかけて来ます。ソファの上に載って、「いいのかなあ〜」と飼い主さんを試します。布団の中に潜ってわざとおさくしたりします。まんまとはまってしまうと、いつの間にかうさぎさんがお山の大将となってしまうのですが、これはこれで楽しい事。そうなんです。うさぎ生活の醍醐味は、

葉がある事で逆に本当の意味で分かり合えない事があるように感じますが、うさぎさんとの生活は相手の意図を想像力を養ってくれます。だから、うさぎさんとしっかり向かい合って生活しているみなさんには、きっと多くのうさぎさんとの楽しい出来事があると思います。

うさぎさんとお別れの仕方を話す事は、実はうさぎさんとの生活の仕方を話す事と同じだと思います。もし、うさぎさんが亡くなってしまったら、いろいろな事を思い出してあげてください。使わなくなったおもちゃも引っ張りだして、初めての出会い、思春期、一つずつ追って行って下さい。そうすると彼らから学んだいろいろな事が思い出されてくると思います。別れの悲しさは、どうしようもありません。飼い主さんひとりひとりその大きさも違う事でしょう。涙がでるのもどうしようもありません。我慢する必要もないと思います。ただ、思い出して、彼らを認め、しっかりお別れして欲しいと思います。

私自身が、年をとって来たせい、お客様から相談を受ける事が少しずつ多くなったせい、今「今しっかり生きて欲しい・・・しっかり生きてよ」とよく思います。うさぎさんと出会い、楽しい生活をして、最後に、「あ〜、うさぎさんと生活して良かった」と、そんなふうにしていきたいですね。



黒ちゃんの編集後記

うさぎの言葉

新緑の季節を向かえましたね。この7号が皆様のお手元に届く頃には、GW真っ直中、もしくはそのお疲れモードを癒しているところといった感じなのでしょう。うさぎさんと一緒にお出かけしたり、お留守番してもらったりと、うさぎさんの取り巻く環境にも変化のある時期なのかもしれません。うさぎさんの体調に変化がないかよく観察していただきたいと思います。さて、私のうさぎsunちは、現在換毛期を向かえています。去年のこの時期は、殆どといってよいほど換毛がなかったのですが、今年はいくまで抜けるものかと思えるぐらいです。きっと皆様のうさぎさんと同じなのかもしれませんね。この小さな体で毛をそっくり変えるのですから、体力も使っているのだと思います。抜けた毛を取り除いてあげることもとても大事ですが、毛などを作り出す栄養が足りているか食事内容も見直していただくことも大事なのだと思います。ではまた次号で☆





皆様の質問の中からテーマにそって選びました。もっともっと読みたい方は、ホームページへgo!

テーマQ&A 今回は換毛にまつわるご質問です!

Q: うさぎの毛が抜ける時期はいつごろなんですか？

A: 基本的には年2回換毛期が訪れます。寒い時期や暑い夏を乗り越えるために毛の長さや色、密度を変えるのです。そしてその他にも、2回ほど小さな抜け替わりがあるとも言われています。季節のある場所に住んでいるうさぎの特性ともいえることですね。この換毛は温度変化が関係しているようですから、室内で飼育しているうさぎさんの場合は、温度変化が年間を通じてあまりないですから、ただならぬ換毛する子だったり、ほとんど換毛のような事がない子、季節はズレに換毛がおきる子など実に様々なのです。そして、こういった時期ではなくても、日頃から無駄な毛は抜けています。定期的にブラッシングをして無駄な毛を取り除いてあげることが大事です。

Q: 換毛の時期だとは思いますが、このうさぎを飼い始めて4年目になります。こんなに抜けるのははじめてです。はげているわけではないので抜け替わりの時期でしょうか？ポサポサした感じでちょっと哀れです…。最近うさぎが一回り小さくなった感じがしますが体力を使うのでしょうか？食欲はあるので心配ないような気もしますが…。あと自分で顔の周りとおごの下をよくなめています。ここ2、3日はなめ続けているので顔の周りが濡れている感じが続いているのですが放っておいてよいのでしょうか？ブラッシングは毎日してあげています。抜け終わるまで様子を見ていたほうがよいでしょうか。(一部中略)

A: これから向かえる夏を前に、身体の毛が抜け替わる換毛期を体験しているうさぎさんも少なくないことでしょう。これはその子その子で差もあり、もっと早い時期に換毛期が訪れている子もいれば、まだ向かえていないわというご家庭もあるのだと思います。今回のうさぎさんの場合には、今までにはない抜け方をしてしているようですね。はげたしまった部分などは見受けられないようではありますが、ふけなどはありませんか？ただの換毛ではなく、皮膚のトラブルということもあるかもしれませんので、よく観察してみてくださいね。そして身体の毛を抜け変えるということは、大変体力を使うものなのです。そんな換毛期には、十分な栄養を与えていただくことも、ひとつの方法だと思います。そして、ブラッシングをしてあげるときにも、OYKグルーミングスプレーなどを上手に利用していただくこともよろしいと思います。皮膚の環境を整えてくれますし、丈夫にもしてくれますよ。もちろん毛艶もよくなりますからね。そして、顔の周りを頻繁に舐めているようですので、この部分の状態もよく見てくださね。気になってより多く舐めてしまっていることでもあるのでしょうか。炎症が起きているなど、何か意味があるかもしれませんからね。少しでも不安がある時には、獣医師に診ていただくことが安心できると思います。

Q: 現在うちの子は換毛期真っ盛りで、ブラッシングをすればするほど毛が抜けるといった状態です。ブラッシングをしすぎたせいかその部分だけはげてしまいました。しかし、新しい毛は生えてきています。やりすぎはいけないのでしょうか？ブラッシングをきっちりしないと毛を飲み込む心配もあります。おなかのグルーミングはともに出ないのとしてないのですが、やらなくても問題はないのでしょうか？おなかの毛の抜け毛も背中同様同じくらい抜けるものでしょうか？よろしくお願い致します。(一部中略)

A: 換毛期を迎えるうさぎさんはブラッシングをすればするほど、どんどん毛が抜けてきます。このグルーミングの度を越えてしまったりすると、はげてしまったりもするのかもしれませんが。毛が抜けるからといって限度なしにグルーミングすることは、いくら無駄な毛を飲み込まないようにというお考えでも、ちょっとやりすぎという場合もでてくるのだと思います。時間を決めて、その分毎日グルーミングする事の方がよいのかもしれませんが。グルーミングの手順としては、まず毛が飛び散らないように、グルーミングスプレーをたっぷり吹きかけてあげることから始まります。この時水でもよいですが、グルーミングスプレーの方が様々な効果が見込めます。うさぎさんの顔にかけて驚かさないように注意してあげてください。そしてたっぷりかけたグルーミングスプレーを手でしっかり揉み込んであげて皮膚にも馴染ませてあげてください。この時点でも、無駄な毛がよく取れてくるはずですよ。豚毛などの獣毛ブラシで毛の流れにそって余分な水分を取り除きます。この時のブラッシングはマッサージ効果もありますよ。そしてラバーブラシを用いて無駄な毛を取り除きましょう。毛の流れに沿って始まり、逆方向にもブラッシングしてください。そして浮いている毛をスリッカーブラシなどで取り除いて仕上げとなります。お尻周りなどは、両目ぐしやノミとりくしなどが使いやすいと思います。長毛種の場合は、基本は同じですが、ラバーブラシのかわりに毛かきなどでざっくりと毛をほぐしてあげたあと、両目ぐしで絡んだ毛をほぐしてあげてから、スリッカーブラシで浮いた毛を取り除いて仕上げをしてあげてください。もちろんここに出てくる用品全てが必要ということでもなく、うさぎさんの毛の状態や、抜け毛の状態などで飼主さんがチョイスしていただくことでよいのだと思います。ただ、用品にはそのものを使うことで、より意味のあるグルーミングができるということですから、必要と思う物を選んでご使用いただきたいと思います。また、お腹周りはうさぎさんを仰向けにしないといけないこともありますので、なかなか手がまわらない箇所でもあります。背中や腰などから比べれば、その抜け方も少ないのかもしれませんが、グルーミングスプレーと手を上手に使う、時にはお腹の部分にもトライしてみましょ。そして、一度専門店でのグルーミングをご覧いただくこともとても参考になると思いますよ。その場でコツなども覚えることもできますし、なによりもうさぎさんと一緒に学ぶことが出来るともいえますので、機会がありましたら是非お試しいただきたいと思います。



Best shot紹介! お店のお客様の子やホームページのマイページから選ばせて頂きました。

どこか似た風貌のうさぎさんなどいませんか？皆様のうさぎさんにも春から初夏にかけて、気持ちよく過ごしてもらいたいですね!



らつきーちゃん



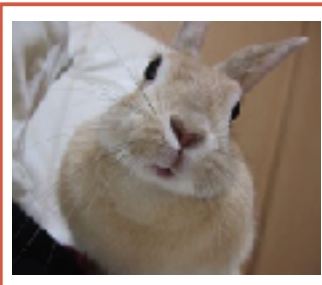
びよん太ちゃん



ポテちゃん



ノエルちゃん



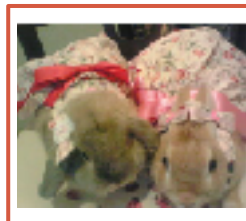
あんずちゃん



バンダちゃん



happyちゃん



チョコちゃん モカちゃん



シナモンちゃん モナカちゃん
テリイちゃん